

未来のロボット博士が集結、アイデアと技術力を競う！ 「クリエイティブロボティクスコンテスト 2024」 総合大賞は、超音波センサーで即興演奏するロボットに

教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：今堀健治、以下「当社」）の児童教育事業「ヒューマンアカデミージュニア」は、一般社団法人未来創生 STREAM 総合教育研究所（所在地：東京都新宿区、代表理事：須藤冬暁、以下「RISE」）と共催で、ロボット・プログラミングのアイデア力や技術力を競う「クリエイティブロボティクスコンテスト 2024」を、2024 年 6 月 16 日（日）に東京国際フォーラムで開催しました。

総合大賞は高校一年生の飯田空大^{いいだ そら}さんが受賞。「インプロバイズテルミン」と題したオリジナルロボットで、自動伴奏に重ねて、超音波距離センサーを用いた即興演奏を行うロボットが受賞しました。

【本件のポイント】

- ロボット・プログラミングのアイデア力や技術力を競う「クリエイティブロボティクスコンテスト 2024」を開催
- 総合大賞は、超音波距離センサーを用いて即興演奏を行うロボットが受賞
- 創造力と技術力を駆使したアイデアロボットの様子を公式サイトや YouTube で公開



【本件の概要】

これまで、ヒューマンアカデミージュニアは、「ロボット教室」や上級者向けの「ロボティクスプロフェッサーコース(以下、「ロボプロ」)」のコースを通じて、子どもたちの技術教育に力を入れてきました。教育の成果を見せる場としてもロボットコンテスト「ロボプロ全国大会」をこれまで計 5 回実施しました。

昨今の科学・技術・工学・芸術・数学を統合した STEAM 教育の拡大、更に「ロボティクス(Robotics)」を取り入れた「STREAM 教育」の登場を受け、当社が培ってきた STEAM 教育の価値をより広く発信し、さらに一般の方々にもその価値を認識していただくために、この度 RISE の設立趣旨に賛同し、よりオープンな場としてアップデートした「クリエイティブロボティクスコンテスト」を共催する運びとなりました。

■ 本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

今大会は、ロボット製作に情熱を燃やす生徒がレベルの高い作品を披露し、審査員や会場を感嘆させました。
当日の発表の様子は YouTube よりご覧いただけます。

●コンテストのアーカイブ映像

<https://youtu.be/NjnpZQUXuKs?si=skdO5eb2njJudn2S>

●総合大賞を受賞した飯田さん発表の様子

https://youtu.be/NjnpZQUXuKs?si=k8xQJaXqonO3V_E9&t=2837

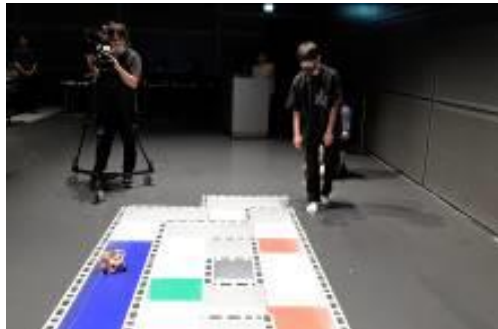
【受賞者（敬称略）】 各コースの受賞者は以下の通りです。

賞	都道府県	教室名	氏名	学年	ロボットタイトル／内容
クリエイティブロボティクス総合大賞	福島県	福島森合教室	飯田 空大	高校1年生	「インプロバイズテルミン」 自動伴奏に重ねて、超音波距離センサーを用いて即興演奏を行うマシン。M5Stackのスクリーンには演奏中の和音が表示されます。
クリエイティブロボティクス優秀賞	茨城県	ヨークベニマル守谷教室	大内 瑛仁枝	中学3年生	「AIオセロボ」 ミニマックス法AIを搭載したロボットとオセロで対戦ができます。液晶ディスプレイとコントローラーを同時に使えるようにするために試行錯誤しました。
テーマパフォーマンス部門 最優秀賞	愛知県	鹿山教室	若林 輝	中学3年生	「ホラゾン」 1枚の板を加速度センサーが加速度を検出し、サーボモーターが調節することで水平に保ちながら走行するロボットです。
テーマパフォーマンス部門 優秀賞	愛知県	東山公園教室	花井 美緒	中学3年生	「オセロボ」 いつでもオセロの相手になってくれるロボット。カラーセンサーを使用してコマの色と碁盤の色を読み取ります。
タイムアタックレース部門 優勝	東京都	江戸川大杉教室	内田 悠翔	高校2年生	タイム：8秒64
タイムアタックレース部門 準優勝	山梨県	甲府南教室	小池 楓	高校1年生	タイム：11秒75
ユカイ工学賞	京都府	国際会館駅前岩倉教室	相 俊希	小学5年生	「メガネくん、ゲームロボット」 一人にいる時も「ロボットとゲームで対戦し、相手をやっけることで楽しむことができる」ロボットです。
技術賞	滋賀県	彦根インター教室	井上 智葵	中学2年生	タイム：18秒54
ルーキー賞	長野県	長野今井教室	山口 暖翔	中学2年生	「肩叩きロボ」 ロボット本体を背負い肩叩きしてもらいます。

■ 本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail : ha_info@athuman.com

コンテストのレポートページや各種 SNS でも随時発信しています。

- レポートページ <https://kids.athuman.com/robopro/event/convention/2024/>
- Instagram <https://instagram.com/mirai.sosei/>



■審査委員長 古田貴之先生の講評

面白いロボット、素敵なロボット、苦労がにじみ出るロボット、楽しいプレゼンテーションなど、ぼくらが楽しませてもらいました。よくこういった審査員は、賞を決めるのに悩んで「優劣つけ難い」というけれど、やはりとても悩みました。皆さん本当にレベルが高くて拮抗していたと思います。そして、メカが得意な人やプログラムが得意な人、デザインや企画が得意な人など、今回さまざまな人がいたと思います。ぜひ皆さん、得意な部分を突き詰めて尖らせてください。得意なことを極めていくうちに不得意なこともそのうちできるようになると思います。また、何よりも大事なことは「作っている人間がワクワクすること」です。あまり考えすぎず、楽しいことに突っ走ってみてください。皆さんがロボットやエンジニアの専門家になって、いつか一緒に開発できる日が来たら素敵だなと思います。ぜひまた来年も、その先も、もっともっと先も一緒に、さまざまなロボットを見て作っていきましょう。

■古田貴之先生 プロフィール

千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター（fuRo）所長

学校法人千葉工業大学 常任理事

新たなロボット技術・産業の創造を目指し、企業との連携を積極的に行い、新産業のシーズ育成やニーズ開拓に取り組む。2002 年にヒューマノイドロボット「morph3」、2015 年に未来の乗り物「ILY-A」、2018 年に現代の最新ロボティクス、AI 技術をプロダクトデザインで融合させることで生まれた未来の機械生命体「CanguRo」を発表した。また、SUICA の自動改札口や自動車、携帯電話のデザイン等で著名な工業デザイナー山中 俊治氏（リーディング・エッジ・デザイン）との共同研究により、ロボットのプロダクトデザイン研究も行う。



■一般社団法人 未来創生 STREAM 教育総合研究所（RISE）について

ロボット教育による子どもの成長促進と客観的指標に基づき評価する協会団体として、一般社団法人 未来創生 STREAM 教育総合研究所：Research Institute of STREAM Education for Creating the Future（略：RISE）」を設立。理事には、教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社やユカイ工学株式会社、千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター「fuRo」所長の古田貴之氏、チームラボ株式会社 取締役の堺大輔氏、株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役/東京大学先端研特任准教授の高橋智隆氏を迎え、ロボット教育の効果を客観的指標に基づいて評価し、子どもたちの育成に寄与するための研究・開発・普及活動を行うことを目的としています。

RISE

- 公式サイト URL：<https://www.miraisosei.or.jp/>

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail：ha_info@athuman.com

■ヒューマンアカデミーについて

<https://manabu.athuman.com/>

ヒューマンアカデミーは、学びの面白さを提供する「Edutainment Company」として、1985 年の創設以来、時代や社会の変化にあわせながら 800 以上の講座を編成しました。未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにおける STEAM 教育やリスキリング、学び直しの支援を行っています。



さらに、独自の「ヒューマンアカデミーGIGA スクール構想」を推進し、学習支援プラットフォーム「assist」を開発。SELing サポートカウンセラーと講師が、個別に学習目的や目標にあわせた進捗管理や相談などの学習サポートをします。私たちは、常に最先端の教育手法やテクノロジーを取り入れ、学びの喜びを追求し、最高水準の教育サービスを提供していきます。

■ヒューマングループについて

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。

1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、教育を中心とする各事業を通じて、教育格差、労働力不足、高齢化社会、待機児童問題など、時代とともに変化するさまざまな社会課題の解決に取り組み、独自のビジネスモデルを展開してきました。人と社会に向き合い続けてきたヒューマングループは、いま世界全体で達成すべき目標として掲げられた SDGs（持続可能な開発目標）にも積極的に取り組んでいます。SDGs への貢献を通じて、「為世為人」の実現を加速させ、より良い社会づくりに貢献していきます。



●ヒューマンホールディングス WEB サイト：<https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

- 代表者：代表取締役 今堀健治
- 所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 資本金：1,000 万円
- URL：<https://manabu.athuman.com/>

■本件や事業に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原 千恵
E-mail：ha_info@athuman.com
■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 平、若林
E-mail：kouhou@athuman.com